

広報



ごじょうめ

発行所 秋田県五城目町役場 編集秘書課 電話(018876)代 2100番
 印刷所 湖東印刷所 電話(018876)2430番 一部 5円
 郵便番号 018-17 毎月 1日・15日発行

人口と世帯

世帯数 3,956 世帯
 人口 17,030 人
 内訳 { 男女
 8,224 人人
 8,806 人人

住民登録調 (52年7月末日現在)

転入・転出の場合はかならず窓口へ届出ください。

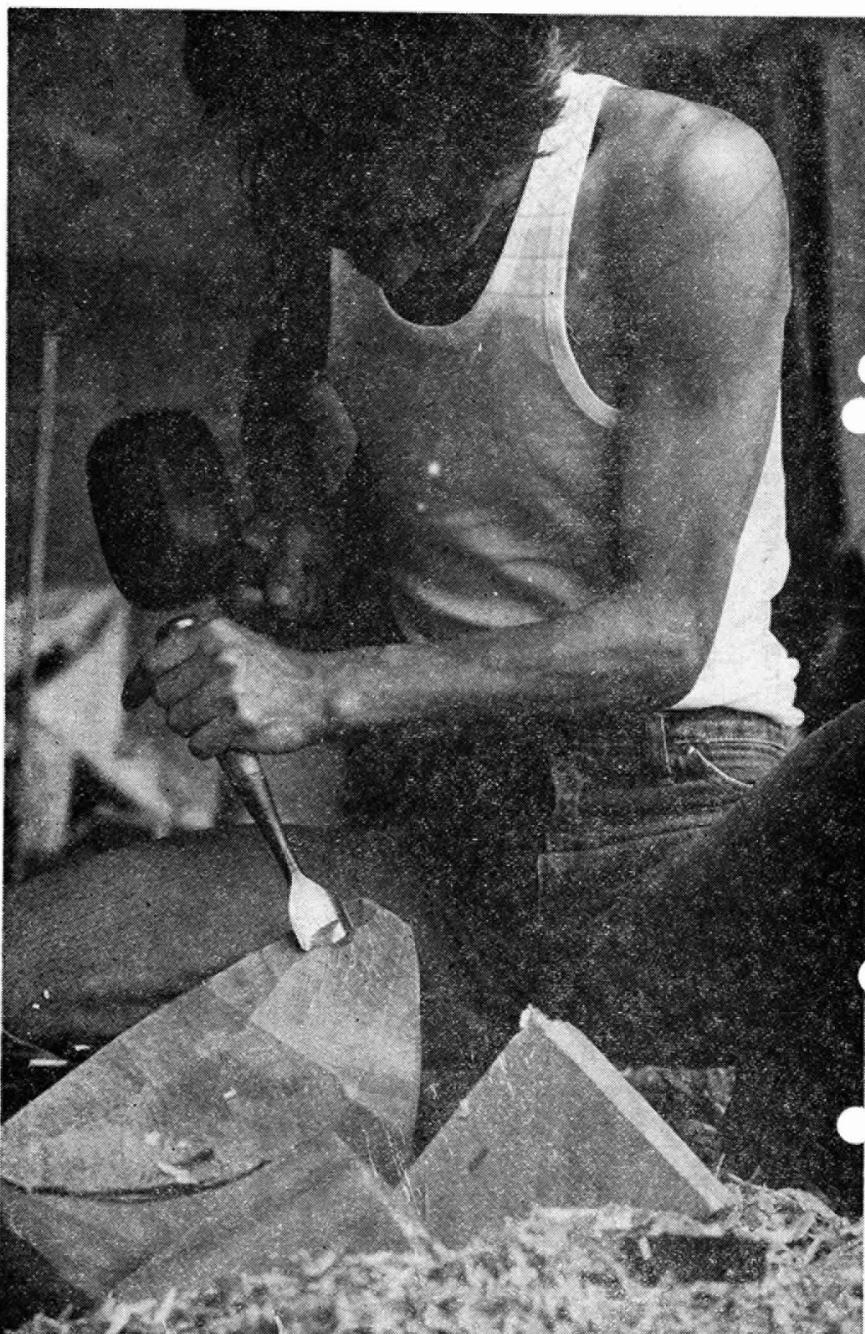
町では「木材の町」としてシンボルを彫刻し、町民センターに設置するため、今中央から新進気鋭の作家四人によって製作が進められている。町では、隣り町の一日市出身館岡豊照氏、館岡栗山氏、男夫で彫刻家の悦子さん、多摩美大講師の田原良作氏、国画会友の会八木鶴太郎氏など四人の共同製作である。町の象徴を木彫りに

作品は八月十九日頃完成の予定。素材は五城目産かつら材で作品のテーマは今のところ定かではないが「森の精」「光の樹」など考えられている。

この製作に入る前、四人の作家と、町長、助役各関係部長などと細部にわたって検討を繰り返した。その結果「町の象徴とする木彫りを」ということになつた。この町の象徴、それは町を山に助けられて来た歴史である。その後安永年間(一七七〇年頃)細民救済のため数万

本の栗の木を植栽、成木すると製炭して市で売らせたといわれる。また、飢饉の歴史に残る天保年間には、窮民救済のため林の大半を伐つてこれに当たったが、その後方吟味役、介川八十郎の発案で三万本の杉を植林している。凶作の時の財源や救済にあて、住む人々が最悪の生活状態の時には、何時も山に助けられてきたのである。そして、明治三十四年には町有林造林十一年継続事業を町議会で決定したところ、この事業は、大正四年に完成しており、十四年間に七千三百円の費用で七〇ヘクタールの面積に、三六万八千本の杉が植えられている。このように郷土五城目の山と住民は、少しだけ彫刻をみて山が森が果す公益的な機能、緑の果す役割などにちょっとよく森になる事は論をまたない。

この町の森林経営の歴史は古く享保七年(一七二二)頃からである。その後安永年間(一七七〇年頃)細民救済のため数万



忘れてはならない

八月十五日

昭和二十年八月十五日、これは太平洋戦争終結の日である。太陽がギラギラして、暑く重苦しい日であった。今年は終戦前の日本が昇天してから三回忌に当る。総身傷だらけの日本は、その後民族的な英知の結集で、見事経済大国として世界の檜舞台におどり出している。

しかしあの夏閉じられた日本の傷は完治しているだろうか。広島長崎の原爆症の人々は今なお病床に伏しており、日を置かずに亡くなる人もまた多いと聞く。そして

何より恐ろしいことは、當時被爆した人が三十年すぎた今、その症状が出はじめ、原爆症として認知される人がおることだ。体内に三十余年も蓄む病、科学の力は人間の想像をはるかに越えて人間の体を汚染しているわけで、恐ろしく悲痛である。

戦争を知らない世代が、国民の過半数を占める日も間もないことだろう。しかし、死者が二五〇万とも三百万とも言われる犠牲の上に今日の日本があることを思うと戦争を知らないとも、この八月十五日は、日本の歴史に思いをはせてみる日にしたいものである。悲痛である。

戦争体験者の多くは沈黙を守っているが、それはあまりにも悲しく心が痛むからであろうか。再び戦争にまき込まれないよう、日本民族として自覚するためにはやはり、過去の体験を赤裸々に若者達へ知らせるべきだと思う。そうでなければ痛ましい戦災の傷痕は、時がもたらす流れに風化してしまう恐れがある。八月十五日は、日本国民にとって永遠に忘れてはならない日であ

お早よう野球

イーグルス二年連続南秋大会へ

去る五月二十二日から始まった

全県お早よう野球の地区予選は、

参加十九チーム、三百名の選手た

ちで覇を競い、八月五日イーグル

ス対信用金庫間の代表決定戦が行

われ、イーグルスが昨年ににつづい

て男鹿南秋大会の出場が決まつた

男鹿南秋予選は来る八月二十七

日、二十八日井川町民球場、五一

中グランドで行われる。

信用金庫00000201—32

試合は、イーグルス牧野、信金

齊藤阿エースの投げあいで四回ま

で投手戦であった。

イーグルスは五回信金齊藤投手

の制球の乱れに乘じ、二四球でラ

ンナー、一塁、ここで藤田が一球

目をバントに成功、二死、二、三

塁つづくバッター久保市が、二

塁間をライナーで破り二走者を迎

え入れ二点を先取した。

これに対し牧野投手のコーナー

生涯教育奨励員

地域学習発表会

生涯教育奨励員

会場に男鹿南秋の生涯教育奨励員

地域学習発表会が行われる。

これは、生涯教育奨励員の活動

体验や展示、情報交換を通じて提

励員相互の連絡、協調を深めなが

ら、資質の向上を図り、県内各地

における生涯教育推進に役立てる

ものである。

当日は、各地区グループの作品

展示（書道、絵画、写真、楽焼、

陶器）が開催される。

さるに、内川さら、馬場目合

である。

司会は本町奨励員の小野一二氏

である。

さらに、内川さら、馬場目合

で昭和五十二年度戦没者追悼式が

行われる。

関係者は説いており、皆さんの参加をお待ちしている。

ねがいたい。

男鹿市生涯教育奨励員
柳山誠蔵

若美町 児玉千代治

井川町 菅生誠子

五城目町 草皆宏子

八月二十六日

戦没者追悼式を行なう

この紙上が通知に

来る九月七日、町民センターを

会場に男鹿南秋の生涯教育奨励員

地域学習発表会が行われる。

これは、生涯教育奨励員の活動

体验や展示、情報交換を通じて提

励員相互の連絡、協調を深めなが

ら、資質の向上を図り、県内各地

における生涯教育推進に役立てる

ものである。

当日は、各地区グループの作品

展示（書道、絵画、写真、楽焼、

陶器）が開催される。

さるに、内川さら、馬場目合

である。

司会は本町奨励員の小野一二氏

である。

さらに、内川さら、馬場目合

で昭和五十二年度戦没者追悼式が

行われる。

関係者は説いており、皆さんの参加をお待ちしている。

ねがいたい。



カナダ・マニトバ州・ウイニペグ市立
ルーラーセコードスクール1年生の学習風景

来る八月二十六日午後一時三〇分から町民センターいやさかの間で昭和五十二年度戦没者追悼式が行われる。関係者は説いており、皆さんの参加をお待ちしている。

これまで三倍ふ

たり、その往来は活

発なものであつた

現在は、鍛冶、

製材、木工の伝統

産業があるものの

都市計画に添つて

町づくりが進み、

新しい住宅街とし

てどんどん拓けて

いる。

藤原さんが会長

になつてすでに二

十年余りになる。

当時の戸数わずか六十戸、それが

いまでは三倍ふ

る。

田舎は町の中心部から鷹ノ巣方面、増浦線への出口であり、古い

伝統産業のうえに新しい住宅地に

かわろうとしている。

田舎は町の中心部から鷹ノ巣方

面、増浦線への出口であり、古い

友情の輪を拡げた子どもの祭典



始まるぞー 元気な声でハイ



いまはなつかしい輪まわし 交通事故にあわないように



授業の休み時間の花形であったあやとり遊び



ビー玉！ 当ったかな？



缶馬に興ずる女の子

去る八月七日（日）午後四時から第七回こどもの祭典が五小グランドで四千名余が集まって盛大に行われた。グランドに降り注ぐ夏の陽ざしは強い。町内の各地の小学校五、六年生、中学校一、二、三年生ら一五〇〇名が参加した。はじめ加賀谷町長から「つね日ごろ皆さんが一同に集まって仲良く楽しみ、友だちとなるときは余りない。杉沢小中のこどもも五城目小中のこどももこれを機会に仲のよい友だちになつてほしい。皆さんのが大きくなつてりっぱな町の後継者たるにふさわしい人間となつていただきたい」とあいさつがあり、こどもたちに期待する町の意気込みを見せたこのあとプログラムに添つてまず伝承遊びが行なわれた。昔からあるパッチ、ビー玉、ナワとび、タガまわし、石けり、あやとり遊びなどなつかしい郷愁を感じるものばかりである。体を動かすということはこんなにも人間に生き生きした感動を与えるものはない。一つの物事に集中したときどのこの目も光り輝く星のようである。

仮装ゲームは受験戦争にふさわしいものや二百海里時代を風刺したり、参院選ジャックなど世想を取り上げたものが多く、こどもらしい純真なとらえ方で好感が持てた。

最後のファイナーレはたいまつと打上げ花火、この時間になるとスタンンドが人でいっぱい。さわやかな夜風に暗やみに花が開く、なんともいえない光景である。観る人の心を魅了させるにふさわしいものであつた。

全町職場野球大会

一、日 時

九月十一日、十八日、二十五日
(予備日、九月十五日、二十三日)

二、会 場

五城目第一中学校グランド

三、チーム編成

同一職場で編成すること。
(男子職員二十五名以下の場合、同一職種、同一企業体の三名まで補強を認める)

四、参 加 料

五、〇〇〇円
(大会費 四、〇〇〇
体協基金 一、〇〇〇)

五、参 加 申込

九月一日(木)
午後五時まで

参考料、名簿を添えて下記に申込んでください。

五城目公民館 小玉 博 T四四一
五城目保健所 斎藤春男 T三一四五
古川町 村上勝美 T三〇一一

六、大会規則 五十二年公認野球規則
大会特別規則(七回戦とし、決勝を除き五回以降七点差の場合コルドゲームとする)

七、表 彰

優勝杯、準優勝杯、個人賞

八、そ の 他

A 各チームは試合開始三十分前まで集合のこと。
B 日程の変更等は大会本部の指示に従うこと。
C 選手は必ずユニホームを着用のこと。
D 申込みは必ず参加料、選手名簿を添えること。
E 主将会議、抽選会は別途連絡します

九月七日は敬老式

広域体育館で

バス(帝釈寺始発)
帝釈寺 11時40分
久保・館越 11時50分
高崎 11時55分
タクシー(公民館前始発)
小倉 12時15分

来る九月七日(水)午後一時から広域体育館で昭和五十二年度の敬老式が行われる。敬老の皆さんが長いあいだ家庭のため、郷土のために尽くされたことに対しても、長寿を祝い、感謝の意を表し、老人福祉を向上させようとするものである。

皆さんのご参加を心からお待ちしている。

当日は貸切バスを運行しますのでご利用願いたい。

貸切バス運行はつぎの通り。

一号車(千日始発)

高千穂	北口	落合	脇乙	台御藏下
10時40分	11時10分	11時20分	11時27分	11時30分
11時30分	11時35分	11時35分	11時40分	11時40分
11時38分	11時35分	11時35分	11時40分	11時40分
11時50分	11時50分	11時50分	11時50分	11時50分

五号車(下樋口始発)
下樋口・曙町 11時30分

六号車(石崎始発)
野田 11時30分

七号車(浦横町始発)
谷地中 11時30分

八号車(八田始発)
西野 11時35分

福祉バス(八田始発)
八田 11時5分

九号車(上山内始発)
上山内 11時10分

十号車(下山内始発)
下山内 11時15分

十一号車(浦横町始発)
浦横町 11時30分

十二号車(岡本始発)
岡本 11時35分

十三号車(谷地中始発)
谷地中 11時35分

十四号車(西野始発)
西野 11時40分

十五号車(八田始発)
八田 11時5分

十六号車(谷地中始発)
谷地中 11時35分

十七号車(西野始発)
西野 11時40分

十八号車(八田始発)
八田 11時5分

十九号車(上山内始発)
上山内 11時10分

二十号車(下山内始発)
下山内 11時15分

二十一号車(浦横町始発)
浦横町 11時30分

二十二号車(岡本始発)
岡本 11時35分

二十三号車(谷地中始発)
谷地中 11時35分

二十四号車(西野始発)
西野 11時40分

二十五号車(八田始発)
八田 11時5分

二十六号車(谷地中始発)
谷地中 11時35分

二十七号車(西野始発)
西野 11時40分

二十八号車(八田始発)
八田 11時5分

二十九号車(上山内始発)
上山内 11時10分

三十号車(下山内始発)
下山内 11時15分

三十一号車(浦横町始発)
浦横町 11時30分

三十二号車(岡本始発)
岡本 11時35分

三十三号車(谷地中始発)
谷地中 11時35分

三十四号車(西野始発)
西野 11時40分

三十五号車(八田始発)
八田 11時5分

三十六号車(谷地中始発)
谷地中 11時35分

三十七号車(西野始発)
西野 11時40分

三十八号車(八田始発)
八田 11時5分

三十九号車(上山内始発)
上山内 11時10分

四十号車(下山内始発)
下山内 11時15分

四十一号車(浦横町始発)
浦横町 11時30分

四十二号車(岡本始発)
岡本 11時35分

四十三号車(谷地中始発)
谷地中 11時35分

四十四号車(西野始発)
西野 11時40分

四十五号車(八田始発)
八田 11時5分

四十六号車(谷地中始発)
谷地中 11時35分

四十七号車(西野始発)
西野 11時40分

四十八号車(八田始発)
八田 11時5分

四十九号車(上山内始発)
上山内 11時10分

五十号車(下山内始発)
下山内 11時15分

五十一号車(浦横町始発)
浦横町 11時30分

五十二号車(岡本始発)
岡本 11時35分

五十三号車(谷地中始発)
谷地中 11時35分

五十四号車(西野始発)
西野 11時40分

五十五号車(八田始発)
八田 11時5分

五十六号車(谷地中始発)
谷地中 11時35分

五十七号車(西野始発)
西野 11時40分

五十八号車(八田始発)
八田 11時5分

五十九号車(上山内始発)
上山内 11時10分

六十号車(下山内始発)
下山内 11時15分

六十一号車(浦横町始発)
浦横町 11時30分

六十二号車(岡本始発)
岡本 11時35分

六十三号車(谷地中始発)
谷地中 11時35分

六十四号車(西野始発)
西野 11時40分

六十五号車(八田始発)
八田 11時5分

六十六号車(谷地中始発)
谷地中 11時35分

六十七号車(西野始発)
西野 11時40分

六十八号車(八田始発)
八田 11時5分

六十九号車(上山内始発)
上山内 11時10分

七十号車(下山内始発)
下山内 11時15分

七十一号車(浦横町始発)
浦横町 11時30分

七十二号車(岡本始発)
岡本 11時35分

七十三号車(谷地中始発)
谷地中 11時35分

七十四号車(西野始発)
西野 11時40分

七十五号車(八田始発)
八田 11時5分

七十六号車(谷地中始発)
谷地中 11時35分

七十七号車(西野始発)
西野 11時40分

七十八号車(八田始発)
八田 11時5分

七十九号車(上山内始発)
上山内 11時10分

八十号車(下山内始発)
下山内 11時15分

八十一号車(浦横町始発)
浦横町 11時30分

八十二号車(岡本始発)
岡本 11時35分

八十三号車(谷地中始発)
谷地中 11時35分

八十四号車(西野始発)
西野 11時40分

八十五号車(八田始発)
八田 11時5分

八十六号車(谷地中始発)
谷地中 11時35分

八十七号車(西野始発)
西野 11時40分

八十八号車(八田始発)
八田 11時5分

八十九号車(上山内始発)
上山内 11時10分

九十号車(下山内始発)
下山内 11時15分

九十一号車(浦横町始発)
浦横町 11時30分

九十二号車(岡本始発)
岡本 11時35分

九十三号車(谷地中始発)
谷地中 11時35分

九十四号車(西野始発)
西野 11時40分

九十五号車(八田始発)
八田 11時5分

九十六号車(谷地中始発)
谷地中 11時35分

九十七号車(西野始発)
西野 11時40分

九十八号車(八田始発)
八田 11時5分

九十九号車(上山内始発)
上山内 11時10分

一百号車(下山内始発)
下山内 11時15分

一百零一号車(浦横町始発)
浦横町 11時30分

一百零二号車(岡本始発)
岡本 11時35分

一百零三号車(谷地中始発)
谷地中 11時35分

一百零四号車(西野始発)
西野 11時40分

一百零五号車(八田始発)
八田 11時5分

一百零六号車(谷地中始発)
谷地中 11時35分

一百零七号車(西野始発)
西野 11時40分

一百零八号車(八田始発)
八田 11時5分

一百零九号車(上山内始発)
上山内 11時10分

一百一〇号車(下山内始発)
下山内 11時15分

一百一一号車(浦横町始発)
浦横町 11時30分

一百一二号車(岡本始発)
岡本 11時35分

一百一三号車(谷地中始発)
谷地中 11時35分

一百一四号車(西野始発)
西野 11時40分

一百一五号車(八田始発)
八田 11時5分

一百一六号車(谷地中始発)
谷地中 11時35分

一百一七号車(西野始発)
西野 11時40分

一百一八号車(八田始発)
八田 11時5分

一百一九号車(上山内始発)
上山内 11時10分

一百二十号車(下山内始発)
下山内 11時15分

一百二〇号車(浦横町始発)
浦横町 11時30分

一百二一号車(岡本始発)
岡本 11時35分

一百二二号車(谷地中始発)
谷地中 11時35分

一百二三号車(西野始発)
西野 11時40分

一百二四号車(八田始発)
八田 11時5分

一百二五号車(谷地中始発)
谷地中 11時35分

一百二六号車(西野始発)
西野 11時40分

一百二七号車(八田始発)
八田 11時5分

一百二八号車(谷地中始発)
谷地中 11時35分

一百二九号車(西野始発)
西野 11時40分

一百三十号車(八田始発)
八田 11時5分

一百三十一号車(谷地中始発)
谷地中 11時35分

一百三十二号車(西野始発)
西野 11時40分

一百三十三号車(八田始発)
八田 11時5分

一百三十四号車(谷地中始発)
谷地中 11時35分

一百三十五号車(西野始発)
西野 11時40分

一百三十六号車(八田始発)
八田 11時5分

一百三十七号車(谷地中始発)
谷地中 11時35分

一百三十八号車(西野始発)
西野 11時40分

一百三十九号車(八田始発)
八田 11時5分

一百四十号車(谷地中始発)
谷地中 11時35分

一百四十一号車(西野始発)
西野 11時40分

一百四十二号車(八田始発)
八田 11時5分

一百四十三号車(谷地中始発)
谷地中 11時35分

一百四十四号車(西野始発)
西野 11時40分

一百四十五号車(八田始発)
八田 11時5分

一百四十六号車(谷地中始発)
谷地中 11時35分

一百四十七号車(西野始発)
西野 11時40分

一百四十八号車(八田始発)
八田 11時5分

一百四十九号車(谷地中始発)
谷地中 11時35分

一百五十号車(西野始発)
西野 11時40分

一百五十一号車(八田始発)
八田 11時5分

一百五十二号車(谷地中始発)
谷地中 11時35分

一百五十三号車(西野始発)
西野 11時40分

一百五十四号車(八田始発)
八田 11時5分

一百五十五号車(谷地中始発)
谷地中 11時35分

一百五十六号車(西野始発)
西野 11時40分

一百五十七号車(八田始発)
八田 11時5分

一百五十八号車(谷地中始発)
谷地中 11時35分

一百五十九号車(西野始発)
西野 11時40分

一百六十号車(八田始発)
八田 11時5分

一百六十一号車(谷地中始発)
谷地中 11時35分

一百六十二号車(西野始発)
西野 11時40分

一百六十三号車(八田始発)
八田 11時5分

一百六十四号車(谷地中始発)
谷地中 11時35分

一百六十五号車(西野始発)
西野 11時40分

一百六十六号車(八田始発)
八田 11時5分

一百六十七号車(谷地中始発)
谷地中 11時35分

一百六十八号車(西野始発)
西野 11時40分

一百六十九号車(八田始発)
八田 11時5分

一百七十号車(谷地中始発)
谷地中 11時35分

一百七十一号車(西野始発)
西野 11時40分

一百七十二号車(八田始発)
八田 11時5分

一百七十三号車(谷地中始発)
谷地中 11時35分

一百七十四号車(西野始発)
西野 11時40分

一百七十五号車(八田始発)
八田 11時5分

一百七十六号車(谷地中始発)
谷地中 11時35分

一百七十七号車(西野始発)
西野 11時40分

